

I. 第7期計画（H30年度～R2年度）の取組の成果について（委員会資料P3～P7）

（概要）

- 「地域包括ケアシステムの深化・推進」を基本目標（P4）に、主要施策のうち「自立支援・介護予防の推進」、「生活支援サービスの充実」、「認知症の人への支援」、「医療・介護の連携」、「医療・介護人材の確保」の5つを重要施策とし、14項目に目標値を定め取り組んでまいりました。
- 令和2年度末時点で、14項目中、8項目（下記「図1」中の ①、②、④、⑥、⑧、⑨、⑫、⑬）が本計画に基づく取組の結果、目標値を達成した一方、6項目（③、⑤、⑦、⑩、⑪、⑭）が未達成となりました。未達成の理由としては、「新型コロナウイルス感染症の影響によるもの」が4項目（③、⑦、⑩、⑪）、「イメージ・認知度の向上の取組が不足したもの」が2項目（⑤、⑭）となりました。
- 未達成理由が、「新型コロナウイルス感染症の影響によるもの」である4項目については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた取組を行い、「イメージ・認知度の向上の取組が不足」した2項目については、施策の改善等を実施し、第8期計画に活かしてまいります。

（図1）第7期計画目標値の達成状況

項 目	R2 年度末値 （目標値）	達成状況
① ボランティアポイント登録者数	1,899 人 (1,840 人)	達成
② 介護予防のための地域ケア個別会議の開催市町数	20 市町 (20 市町)	達成
③ 住民主体の通いの場の箇所数	568 箇所 (637 箇所)	未達成 (新型コロナの影響)
④ 平均寿命と健康寿命の差	男性 1.2、女性 2.6 (前年度より縮小)	達成
⑤ 在宅生活を支えるサービスの事業所数	69 箇所 (88 箇所)	未達成 (イメージ・認知度不足)
⑥ ケアプラン点検実施保険者の割合	100% (100%)	達成
⑦ 住民主体の通いの場の箇所数【再掲】	568 箇所 (637 箇所)	未達成 (新型コロナの影響)
⑧ 有料老人ホームの質の確保に関する研修会参加事業所の割合	動画再生回数から9割は受講できていると推測 (90.0%)	達成
⑨ 認知症サポーター数	107,500 人 (103,500 人)	達成
⑩ 認知症カフェ等の設置市町数	19 市町 (20 市町)	未達成 (新型コロナの影響)
⑪ 高齢者虐待に関する研修受講者数	802 人 (1,200 人)	未達成 (新型コロナの影響)
⑫ 訪問看護ステーション箇所数	100 箇所 (84 箇所)	達成
⑬ 医療機関看取り率	77.80% (現状より低下)	達成
⑭ 人材不足を感じている事業所の割合	56.7%→62.0%→57.8% (毎年度減少)	未達成 (イメージ・認知度不足)

2. 第8期計画（R3年度～R5年度）概要及びR3年度の取組状況について

（委員会資料P8～P42）

（概要）

○ 「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの推進」を基本目標（P13）に、「元気に活躍できるSAGAづくり」「いきいきと暮らせるSAGAづくり」「安心して生活できるSAGAづくり」「地域包括ケアシステムを支える体制の充実・強化」の4つの施策分野と各施策分野にそれぞれ主要施策を掲げました。

主要施策は今期計画では7つあり、「高齢者の社会参加の推進」「自立支援・介護予防の推進」「認知症の人との共生」「介護サービス・住まいの充実」「高齢者の安全・安心な環境づくり」「地域を支えるネットワークの充実・強化」、そして、「医療・介護人材の確保」について特に力を入れて取り組むこととしています。

○ 目標値を設定した18項目のうち、3項目（下記「図2」中の②、⑫、⑰）については現状値が未判明であるため現時点でお示しできるのは15項目です。

本年度の取組により、当初値（2020年度（R2年度）時点の値）から8項目（①、⑦、⑨、⑩、⑬、⑭、⑮、⑯）が向上し、7項目（③、④、⑤、⑥、⑧、⑪、⑱）については当初値と同程度となりました。

○ 来年度以降についても、各目標の達成に向け、着実に取り組みを進めてまいります。

（図2）第8期計画目標値に向けた取り組み状況

項 目	現状値 (R2年度値)	取組状況
① ボランティアポイント登録者数	1,899人 (1,629人)	向上
② ゆめさが大学・大学院受講者の満足度	— (3.9(5段階評価))	未判明
③ 就労的活動支援コーディネーターの配置市町数	0市町 (—)	同程度
④ データに基づく介護予防に取り組んだ市町数	8市町 (8市町)	同程度
⑤ 通いの場に参加した高齢者の延べ人数	8,179人 (8,222人)	同程度
⑥ 平均寿命と健康寿命の差	男性 1.2、女性 2.7 (男性 1.2、女性 2.6)	同程度
⑦ 認知症サポーター数	109,626人 (105,899人)	向上
⑧ 認知症本人大使の設置人数	1人(選定中) (0人)	向上
⑨ チームオレンジの設置市町数	0市町 (0市町)	同程度
⑩ 在宅生活を支えるサービスの事業所数(*)	72箇所 (69箇所)	向上

項 目	現状値 (R2年度値)	取組状況
⑪有料老人ホームの生活満足度	— (86.9%)	未判明
⑫適正化システム等を活用したケアプラン点検の実施保険者数	2 保険者 (2 保険者)	同程度
⑬高齢者虐待に関する研修受講者数(3ヶ年度累計)	385 人(見込) (802 人※累計)	向上
⑭成年後見制度利用促進に向けて中核機関を設置した市町の数	1 市 (0 市町)	向上
⑮看護師数5名以上の訪問看護ステーション数	61 箇所 (52 箇所)	向上
⑯医療機関看取り率	76.0% (77.8%)	向上
⑰人材不足を感じている事業所の割合	— (46.8%)	未判明
⑱介護福祉士養成課程高校の定員充足率	46.4% (46.9%)	同程度

*在宅生活を支えるサービス…小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護

※別紙「第47回佐賀県高齢者保健福祉推進委員会」資料に記載のR3年度現状の値は、当委員会開催現時点での値である。そのため、年度等で整理しているものは整理した年を、年度中随時増加する項目は集計時点の値を()で記載。その他、見込み・選定中のものは、その旨を記載している。